

BSC 歴 6 年 重症アトピー性皮膚炎をバチルス入浴ケアで改善。待望の子宝にも恵まれ 専用浴室もバッチリ
 28歳 女性 入院 2007.6.16～10.14 2008.6.14～6.22 2回の入院

生後すぐにアトピーが発症。学童期は四肢関節部に慢性的に生じ、近医にてステロイド外用治療。高校時代から全身に生じた。水治療、酸性水塗布で改善したが2年で再燃。22歳で全身性となりステロイド外用を始めた。

27歳で結婚。妊娠希望があり、非ステロイド漢方治療を受けていたがコントロール不良。5ヶ月前から全身の発赤、掻痒、滲出性の強度のアトピー性皮膚炎が生じて日常生活も困難となり、2007.6.16～10.14 当院入院。IgEは50000と高く、入院後も炎症の再燃を繰り返し、入院期間は5ヶ月になったが、バチルス入浴にてアトピー性皮膚炎は非常に改善して退院。

退院後バチルス入浴ケア行わず、2ヶ月で皮膚炎が再燃したが、自宅でバチルス入浴ケアを開始し改善。

2008.6.14～6.22 花粉で悪化し短期入院。2009年からは普通肌になり薬は全く不要になった。自宅新築の際、浴室を別棟として作った。(写真下) 軽度好酸球上昇しているがアトピー性皮膚炎は生じなくなった。冷え症も改善し待望の子宝にも恵まれた。

2010.2にはバチルス入浴ケアを一旦中止したが、その後やや悪化。2010.12再開したが、その後は水質管理ができず中等度のアトピー性皮膚炎のままで経過。2013.6に浴水加温循環装置 bacillus SPA24を導入し、水質が安定。皮膚炎も軽快した。

以前は自宅で浴水を管理する場合、しばしば水質が悪化しアトピー性皮膚炎のコントロールが悪くなっていたが、加温循環装置を使用するようになったことで水質管理が容易になった。

	正常値	2007.5.19	7.17	8..20	9.10	10.12	12.19	2008.5.2	2009.5.30	2010.4.10	2011.10.1	2012.11	2013.11
TARC	450 以下								162	407 ↑	4460 ↑	2841	368 ↓
LDH	120～245	470	287 ↓	222 ↓	466 ↑	267 ↓	315 ↑	229 ↓	169 ↓	169 ↓	307 ↑	261	163 ↓
IgE	170 以下	54438	37275 ↓	32456 ↓	27085 ↓	21907 ↓	29480 ↑	17234 ↓	7145 ↓	7865 ↑	16537 ↑	17001	10573 ↓
好酸球	7%以下	35	0.5 ↓	4.6	51 ↑	19.3 ↓	26 ↑	17.1 ↓	3.0 ↓	13.7 ↑	14.1	20 ↑	6.8 ↓



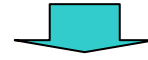
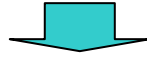
バチルス入浴療法のため、新たに別棟の浴室を作った。



2007.6.16



2009..5.30



2013.11.9